

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

芦田川流域下水道芦田川浄化センター

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕沖町106番地

(3) 業種

3631 下水道処理施設維持管理業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成24年度を基準年度とし、平成25年度から平成27年度までの3年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a) 平成24年度	目標年度		計画期間の実績 (上段:実排出量(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))							
		上段:見込量 (b) 下段:削減率 (c)	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス みなし排出量											
実績に対する 自己評価											

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100      削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 流入水量(千m<sup>3</sup>)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a) 平成 24年度	目標年度		計画期間の実績 (上段:原単位実績(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))							
		上段:目標 (b) 下段:削減率 (c)	平成 27年度	平成25年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度		
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	0.3782	0.3742 1.0	0.4128 -9.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
メタン	0.0185	0.0183 1.0	0.0185 0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
一酸化二窒素	0.1391	0.1376 1.0	0.1391 0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
温室効果ガス 排出量総計	0.5358	0.5301 1.0	0.5704 -6.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	0.1429	0.1415 1.0	0.1384 3.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
実績に対する 自己評価	原単位算定に用いる指標の流入水量がH24年度30,411,520m <sup>3</sup> からH25年度32,217,530m <sup>3</sup> と5%上がったことにより、エネルギー消費原単位は今年度3%削減となっている。										

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100      削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	エネルギー 起源CO2電力量削減のため		電動機の定速運転, インバータ制御運転の 切替運転による省エネ運転の実施
2			
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	四半期毎の省エネルギー推進会議の開催		四半期毎の省エネデータの作成による前年 との比較により原因と今後の対策を協議す る
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。